

とよたシニアアカデミー通年コース 文化工芸学科

☆☆☆7月の講座紹介☆☆☆

7月7・14日「狂言を楽しむ」

初回で狂言に関する基礎知識を学び、2回目では豊田市能楽堂で、狂言の演目「盆山」を講師に実演していただきました。解説付きだと、なるほど良く分かります！

この後、すり足で舞台上に出て、扇を使ってお酒を注ぐ所作と、飲み干す所作を体験しました。伝統文化をぐっと身近に感じた瞬間です。



すり足で橋掛りを進みます



能楽堂での講義、始めの挨拶は5班の班長さん



皆さん真剣そのもの



講師：井上松次郎 氏



舞台上で扇を使って所作の体験、貴重な時間でした

学生の感想（抜粋）

・能舞台の構造や、狂言の独特の言い回しを現代語に訳して教えていただいたので、劇の内容が良く分かりました。難しいと思っていた古典芸能が、学べば楽しく鑑賞できることに気づきました。

・今まで古典芸能は分からないだけでしたが、興味がわき、少し理解することができたと思います。井上先生は、声も大きく言葉もハッキリしているので、聞き取りやすく集中して聞くことができました。

7月21日「書いて伝えるコツ」

今月は、選択講座の他に文化工芸学科全体で3つと共通講座で2つの講座を受講しました。クラス長や委員会役員も決まり、いよいよ本格的に自主活動も始まります。楽しみですね！

日本語の特徴を色々な角度から解説していただき、改めて「日本語の豊かさ」にふれる事ができました。



講師紹介もスラスラと



講師：樹神基之 氏



学生の感想（抜粋）

・日本語の豊かさや、多様性、色々な表現をする言葉。同音語、国字の面白さやネガポジ変換など、頭脳を使って講義に聞き入りました。

・日本語の豊かさ＝日本文化の雑種性について、いろいろ教えていただきました。昔の学生時代にタイムスリップしたような講座でした。



高校の国語の授業かな…？先生の話は面白かったです